



# べにまる

「輝きを未来に」

- 自ら学ぶ子   ○思いやりのある子
- 最後までやりぬく子   ○体をきたえる子

令和5年9月30日

発行責任者 三和 史朗

## 災害は忘れたころにやってくる

校長 三和 史朗

今年に関東大震災から100年ということで、防災に関する放送や、取組などが積極的に行われました。日本を襲う巨大地震は、歴史が証明しているように、一定の間隔で起きています。今、最も心配されるのは南海トラフ地震です。30年以内に70%の確立で起きるといわれていますが、ピンとこない人もいるかもしれません。

人類の科学がこれだけ進んでも、地震がいつどこで起こるか予測することはできないのです。だからこそ、日ごろからの備えが大事です。そんなことは頭ではわかっていますが、意外と行動におこせていない部分はないでしょうか。

先日、有珠山の噴火に備えてという文書を学校から出させていただきました。有珠山も20年から30年周期で噴火を繰り返してきています。火山性地震が観測されてから対応すればいいと考えるのではなく、いつ噴火予兆が出て冷静に対応し、ある程度の見通しをもつために作成しました。

「災害は忘れたころにやってくる」と昔から言われています。家族が1週間は過ごせる非常持出を用意し、賞味期限が近くなったものを消費しながら、新しいものに入れ替えていくローリングストックを日常的に行っていきたいものです。

### 10月行事予定

2日(月)	学芸会特別時間割開始	17日(火)	フッ化物洗口
3日(火)	食育(5年) フッ化物洗口	18日(水)	児童会 秋のるんるん給食
6日(金)	実行委員会	19日(木)	集団下校訓練
9日(月)	スポーツの日	20日(金)	読み聞かせ(朝) 漢字検定
10日(火)	フッ化物洗口	23日(月)	読み聞かせ(放)
12日(木)	学芸会児童公開日	24日(火)	フッ化物洗口
13日(金)	実行委員会 前日準備	25日(水)	全校朝会(認証式) クラブ
14日(土)	学芸会	27日(金)	児童総会
16日(月)	振替休業	31日(月)	フッ化物洗口

## 5 年宿泊研修

8月30日(水)～31日(木)に5年生が宿泊学習で黒松内町に行ってきました。1日目の午前中は霧雨模様でしたが、ブナ林を散策。木々のおかげで濡れることもなく歩くことができました。午後は添別川で生き物の観察を行いました。活動が終わった後は、歌才自然の家で宿泊しました。2日目は、寿都町の政治漁港で SUP 体験を行いました。SUP は初めて体験をする子でも立つことができていました。



## ルスツふるさと給食まつり

9月11日(月)～15日(金)ルスツふるさと給食まつりでした。留寿都産の食材や留寿都で作られた食品がいつもより多く給食で使用されました。また、地域おこし協力隊の小野寺さんからお話を聞いたり、ホールに留寿都産野菜が展示されたりしました。ヤーコンやバターナッツかぼちゃなど、目にする機会の少ない野菜もあり、子どもたちも興味津々の様子で手にとっていました。



## 芸術鑑賞会「あらしのよるに」

9月12日(火)劇団さっぽろによる演劇「あらしのよるに」を鑑賞しました。午前午後に分かれての公演の予定でしたが、午前中の雷雨の影響で小学1年生から中学3年生まで一堂に集まったの鑑賞となりました。笑いあり、涙ありの楽しい芸術鑑賞となりました。学芸会にぜひ活かしてほしいと思います。



## 避難訓練「地震」

9月13日(水)は地震の避難訓練でした。地震ということで警報は鳴らさず、緊急地震速報を校内放送で流して訓練を開始しました。体育館で体育を行っている学年もありましたが、先生の指示をしっかりと聞いて落ち着いて行動することができていました。有珠山噴火の備えについての文書も先日配付しました。地震に限らず、家庭にいるときに災害にあった場合の行動についてご家庭でもご相談いただければと思います。



## 児童会役員選挙

9月21日(木)6校時に児童会役員選挙がありました。責任者、立候補者がそれぞれ演説を行い、4年生以上の児童が投票を行いました。それぞれ、どんな学校にしていきたいかという思いがしっかり伝わりました。信任投票でしたが、5人とも当選しました。

